



株主のみなさまへ

第30期中間報告書

平成21年4月1日~平成21年9月30日

あなたを想うサイエンス。

FANCL

決算のご報告



当中間期(平成21年4月~平成21年9月)のファンケルグループの連結決算について、ご説明申し上げます。

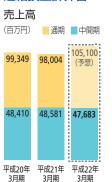
化粧品業界が下落傾向にあるなか、香港・中国など海外への卸販売と国内における「マイルドクレンジングオイル」の販売好調により化粧品関連事業は前年実績を上回りました。一方で栄養補助食品関連事業は前年を下回ったため、当中間期の売上高は47,683百万円(前年同期比1.8%減)となりました。営業利益は、期初に掲げた全社的なコスト削減策を着実に実行し、物流機能を集約した新物流センター稼動による物流コスト削減、発芽米の工場集約化などによる生産コスト削減、いいもの王国通販事業の本社費のコスト削減効果などにより、3,126百万

円(前年同期比5.3%増)となりました。経常利益は、3,102百万円(前年同期比1.0%減)、四半期純利益は1,542百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

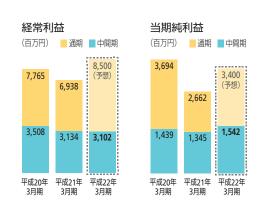
下期より、香港・中国の販売代理店である FNL社、FNCCL社を連結子会社化し、上期まで 当社の卸販売先であった両社がファンケルグループの一員としてグループ業績に寄与します。今後につきましては、高い成長率を誇る香港・中国を中心とした海外事業を化粧品関連事業・栄養補助食品関連事業の成長の柱にしてまいります。また国内では、お客さまを効率的に 獲得でき、スピードのあるマーケティング展開が可能なインターネット通販をさらに拡大してまいります。発芽米事業、いいもの王国通販事業につきましては、収益性を改善し、黒字化を目指します。上期に効果をあげたコスト削減策は、引き続き継続してまいります。

今年創業30周年を迎え、来年はグローバル 化とブランド価値向上を要とした中期3ヵ年 経営計画の発表を予定しております。当社は 「不の解消」を理念とし新しい価値を提供し 続け、10年後には世界から支持される企業グ ループとなることを目指します。

連結損益計算書







海外事業の新たなステージのために

当社は、平成8年より海外へ進出し、「無添加」の啓発を行ってまいりました。特に香港・マカオ・中国大陸においては、Fantastic Natural Cosmetics Limited (FNL社) および Fantastic Natural Cosmetics (China) Limited (FNCCL社) と独占代理店契約を締結し、100店舗以上を展開するなど順調に事業を拡大してまいりました。香港・中国で徹底した「無添加」の訴求に成功した両社は、ブランディング力と卓越したカウンセリングを通じた販売力をもち、当社のアジア展開におい

て重要なパートナーです。今回、グローバル 戦略の推進を目的として、FNL社、FNCCL社 と資本提携を行い、連結子会社化いたしまし た。今後は、香港・中国以外のアジアの未開 拓市場にも積極的に参入し、アジアを中心と した海外事業を成長のエンジンにしてまい ります。

また今回の提携により、製品開発や店舗開発など国内外でのブランドイメージの統一を図り、「グローバル・プレミアムブランド」としてブランド価値の向上を目指します。



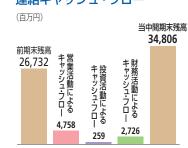


香港タイムズスクエア店 平日でもレジ待ちの列ができるほどの盛況ぶりです。 お客さまの肌悩みに丁寧に対応しています。

連結貸借対照表



連結キャッシュ・フロー



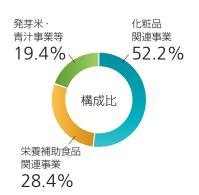
詳細な財務情報のご案内 当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社ホームページ「IR情報」をご覧ください。「IR情報」では詳細な財務状況がご覧いただける決算短信・有価証券報告書などの各種IR資料のほか、株式情報・株主・優待、個人投資家の皆さまへのページなどを掲載しております。 IR情報:http://www.fancl.co.ip/corporate/ir/

連結売上高

47,683百万円

前年同期比1.8%減

事業別売上高



化粧品関連事業

24,912百万円

前年同期比0.4%增

栄養補助食品関連事業

13,528百万円

前年同期比6.6%減

発芽米・青汁事業等

9,242百万円

前年同期比0.4%減

化粧品関連事業



ファンケル化粧品では、30周年記念企画として販売した「マイルドクレンジングオイル」の限定デザインボトルが好調に推移しました。販売チャネル別では、通信販売が12,817百万円(前年同期比0.7%減)、店舗販売は8,360百万円(前年同期比5.0%減)、卸販売他チャネルは香港・中国など海外向けが好調で3,734百万円(前年同期比20.6%増)となりました。以上の結果、化粧品関連事業の売上高は24,912百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

下期につきましては、国内においては、これから需要の高いクリスマス、年末などにむけて、冬の限定製品・福袋などの年末施策を実施し、上期の好調を維持してまいります。

香港・中国における海外については、主力販売品である スキンケア製品のさらなる市場拡大に努めてまいります。

栄養補助食品関連事業



製品面では、ビタミンなどの製品群が振るわなかったものの「HTC®コラーゲン」などのビューティサプリメントや「美時」などの中高年層のお客さま向けサプリメントが好調に推移しました。販売チャネル別では、通信販売は5,905百万円(前年同期比6.6%減)、店舗販売は3,727百万円(前年同期比7.2%減)、卸販売他チャネルは3,895百万円(前年同期比6.2%減)となりました。以上の結果、栄養補助食品関連事業の売上高は13,528百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

下期につきましては、国内は、引き続き好調なビューティサプリメントおよび中高年層のお客さま向けのサプリメントの拡販に努めてまいります。また、お客さま一人ひとりにあったパーソナルサプリメントの開発・運用に向けて準備を進めてまいります。

香港・中国における海外につきましては、美容に対してシナジー効果の高い「HTC®コラーゲンドリンク」を主力製品としながら、国内での戦略を確立した上で本格的な展開を図ってまいります。

発芽米・青汁事業等

セグメント内売上高構成比 その他の事業 発芽米事業 20.7% 16.1% 青汁事業 21.1% いいもの王国通販事業 42.1% 売上高 (単位:百万円 山間田 20,270 18,834 9.768 9.281 9.242 平成20年 平成21年 平成22年

発芽米事業は、売上高は1,485百万円(前年同期比20.3%減)となりましたが、営業利益は工場集約化による生産コスト削減により、前年と比較し127百万円改善し87百万円となりました。青汁事業は、粉末タイプの売上が好調で1,947百万円(前年同期比4.2%増)となりました。いいもの王国通販事業は、冷夏の影響を受けつつもゴルフセットなどのヒット商品にも恵まれ、売上高は3,894百万円(前年同期比1.2%増)となりました。その他、エステ事業を展開する(株)ノイエスの新規連結化により売上高は1,915百万円(前年同期比12.6%増)となりました。

下期につきましては、発芽米事業は大学との共同研究により発見した体脂肪・中性脂肪を減少させる働きがある新成分PSG (発芽米ステロール配糖体)をマーケティングに活用して黒字化を目指します。青汁事業は、「ビューティ グリーン」を美容青汁として化粧品、サプリメントご愛用のお客さまにも展開してまいります。いいもの王国通販事業は、女性向け製品の拡大と、リピート性の高い製品の開発および徹底したコスト管理を行い、黒字化を目指します。

製品紹介

栄養補助食品関連事業

刺激の徹底ブロックを目指して

製品紹介

「無添加 FDR」 がリニューアル新発売

「無添加FDR」は、今から10年前に皮膚科専門医の監修のもと開発され、多くの乾燥敏感肌 のお客さまに支持されてきました。今回のリニューアルでは「保湿 | と 「皮膚保護 | に着目し、 外からの刺激から肌を守る機能をさらに高めました。従来品をご愛用のお客さまの中には、 初めて使う化粧品に不安を感じる方もいらっしゃるため、事前にサンプルを送付し、リニュー アルのご案内をした結果、高い評価をいただきました。今後も、皮膚科医の方への啓発活動や ご紹介セットなどを通して、新規のお客さま獲得にも積極的に取り組んでまいります。



フェイスケアとして「洗顔液」 「化粧液」「乳液」「クリーム」、 トータルケアとして「バリア ジェルオイル」、ボディケアとし て「ボディシャンプー」「ボディ ローション」「ボディミルク」の 計8アイテムご用意しています。



プリンセスデザインシリーズを発売

創業30周年を記念して、女性のあこがれ、美の象徴であ るプリンセスが描かれた限定デザインを、4回にわたり限定 発売します。すでに今夏、ドイツ人イラストレーター IRMA さんによる、「織り姫」デザインの「洗顔パウダー」と、「人魚 姫 | デザインの 「マイルドクレンジングオイル | を販売し、 ご好評いただきました。特に「人魚姫」デザインのマイルド クレンジングオイルに関しては、積極的に広告展開を行った ことにより、継続率が大きく向上したことに加え、これまで、 で使用いただいたことのないお客さまの獲得にも成功いた しました。



IRMAさんは、雑誌のアートディレク ター、ファッション広告のクリエイティ ブディレクターとしても活躍後、有名 イラストレーターとしての地位を確立。 Illustration: IRMA/Taiko & Associates

ケールのキレイの力に着目

「ビューティ グリーン」新発売

街中では生ジューススタンドが評判になるなど、野菜不 足の解消や健康のために野菜ジュースへの関心が高まって います。こうしたなか、長年ケールを研究し、その美容効果 を明らかにしてきた当社だからこそ開発できたのが、美容 と美味しさに特化した「ビューティグリーン」です。栄養豊 富なケールを主成分に、「HTC®コラーゲン」、「セラミド」の 美容成分を配合し、健やかにキレイになりたい女性を強力 にサポートします。事前のモニター調査の結果では、約8割 の方が肌への効果を実感し、また味わいについても「フルー ツジュース感覚で飲みやすい | と高い評価をいただきま した。発売翌月には、すでに販売目標を大きく上回る売り 上げを記録しております。これからも、お客さまに長く愛さ れる製品となるよう、育成してまいります。



改良新発売

さらさらナットウキナーゼ

体のめぐりを健やかに 保つため、ナットウキナー ゼを倍増させ、有効成分を 新配合しました。



ブルーベリー&DHA アイブライト

ブルーベリーやDHA、機能成分の クロセチンなど、「見る健康」に大切 な成分を複合配合し、疲れに負けな い健やかなひとみをサポートします。



より選びやすさを追求した新パッケージに

お客さまが必要なサプリメントを選びやすいよう、 製品カテゴリーを見直し、再編成したカテゴリーに 基づいてパッケージを変更、一部製品名の変更も 行っております。



発芽米事業

発芽米



(発芽米はファンケルの発芽

玄米の製品名です。)

どうなる?! 日本人の食生活

昨年春には「メタボ健診」が始まるなど、現在日本は国をあげて生活習慣病対策に取り組んでいます。こうしたなかで、今注目を集めているのが米食。特に発芽玄米は、生活習慣病に対する有効性や高い栄養価から注目を集めています。当社は10年前より、日本人の食生活向上を目指して、発芽米事業に取り組んできました。製品改良を重ねて白米同様に炊けて、おいしい発芽米を製品化し、現在ではスーパー、コンビニエンスストアのおにぎりや弁当、病院食や学校給食でも使用されています。

発芽玄米の本当の価値を知っていただくために

発芽玄米は、その機能性から深刻化する医療費の増大や、食料自給率の低下の解決も期待できる可能性をもった製品ですが、現行法のもとでは販売に際し、その価値をお伝えすることができません。そこで当社は5年前に他の製造・販売企業とともに、日本発芽玄米協会を設立し、発芽玄米の普及啓発活動を積極的に展開しています。また、ファンケル総合研究所での最新の研究成果をマスコミへの記者発表や学会発表することで、発芽玄米の機能性を広く知っていただくための活動を実施しております。

最新の 研究情報

当社は高知女子大学、ジョージア医科大学との共同研究により、「発芽玄米に含まれる新成分PSG (発芽米ステロール配糖体)には、体脂肪を減らす働きや、血管の老化を防ざ動脈硬化を防ぐ働きがあること」を実証。その結果を10月9日静岡県浜松市で開催された「第30回日本肥満学会」において発表いたしました。PSGには、まだ解明されていない機能が隠れている可能性があり、今後もさらなる研究を続けてまいります。

PSGが体脂肪に 及ぼす効果



PSG摂取効果

- •体脂肪を減らす
- •動脈硬化を予防する
- ●基礎代謝を高める

世界に誇る機能性食品・発芽米

現在当社は、発芽米事業の黒字化を目指して生産拠点を1ヵ所に集約し、高収益化を推し進めております。新成分PSGを高含有した発芽米製品の開発を進めるなど、予防医学やアンチエイジングをサポートする画期的な製品として、日本の食生活向上と、さらなるシェアの拡大を目指してまいります。

TOPICS

開かれた株主総会を開催

6月20日の土曜日、第29期定時株主総会を横浜アリーナにて開催し、3,200名を超えるご来場をいただきました。質疑応答での積極的なご意見・ご質問や、製品・グループ活動を紹介する展示コーナーも大盛況で、株主さまが当社の取り組みに高いご関心をお寄せいただいていることを実感いたしました。今年は、展示ブースに



再生可能な資材を用いるなど、環境にも配慮しています。今後もより広くファンケルグループの 取り組みをご理解いただけるよう、「開かれた株主総会」の開催に努めてまいります。

株主優待ご寄付について 今年度は690名の株主さまのご賛同をいただき、合計1,209,000円もの寄付が集まりましたのでご報告いたします。寄付金は、社会福祉法人「訪問の家」に、12月に開催する当社との交流会の中で贈呈させていただきます。株主の皆さまのあたたかいお気持ちに心より感謝申し上げます。

新たに2社が仲間入り ―ファンケルならではの「美と健康」を―

当社は、首都圏を中心に全国34店のエステティックサロンを展開する (株) ノイエスを連結子会社化いたしました。ノイエスの高いエステ技術 を得ることで、ファンケルの一部直営店で行われている無添加エステを 強化・拡大し、全国のお客さまに無添加化粧品を使用したケアを楽しん でいただけるよう準備を進めています。さらに、トータルで健康をご提案できる新サービスの事業化を目的として、(株) ファンケル健康院を設立し、「ファンケル健康院」を開院。血液・遺伝子検査に加え、食生活など 生活習慣全般をしっかりとお調べしたうえで、専門のカウンセラーによる 食事や運動指導、オーダーメイドのサプリメントを提供するなど、健康 をトータルでサポートいたします。こうした独自の取り組みにより、一人 ひとりのお客さまに対して美と健康増進のお手伝いをすることで、真に 愛され信頼される企業グループとなるよう挑戦を続けます。



(株)ノイエス展開のエスラ ティックサロン「ESTIO」



ファンケル健康院で行われるカウンセリングの様子

「第9回 ファンケル クラシック」―大会史上最高の入場者数を記録―

8月23日、当社の主催するPGA公認シニアゴルフトーナメント「第9回 ファンケル クラシック」が無事に閉幕いたしました。3日間での入場者は、大会史上最高の1万9,174名。

社会貢献の一環として開催されるこの大会では、子ども広場や託児所を設置するなど、家族で楽しめるよう、人と環境にやさしい大会運営を心がけております。今年は約200名の社員が「おもてなし」の心で、大会の運営に携わり、ファンケルの企業イメージの醸成と浸透を図りました。



株式情報 (平成21年9月30日現在)

会社概要

会社名	株式会社ファンケル
英文名	FANCL CORPORATION
本店所在地	横浜市中区山下町89-1
電話番号	045-226-1200 (代表)
設立	昭和56年8月
資本金	10,795百万円
従業員数	706名 (臨時従業員は除く)
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 みずほコーポレート銀行 三井住友銀行

役 員

代表取締役 会長執行役員	宮島	和美
代表取締役 社長執行役員	成 松	義文
取締役 常務執行役員	池森	行 夫
取締役 執行役員	島田	和幸
取締役 執行役員	須釜	憲一
取締役 執行役員	村上	晴 紀
取締役 執行役員	山岡	美奈子
取締役	飯田	順二
取締役	池田	憲人
常勤監査役	篠 沢	利夫
常勤監査役	飛島	章
監査役	小関	勝 紀
監査役	前田	正子

- (注)1. 取締役の池田憲人氏は、社外取締役であります。
 - 2. 監査役の飛島章、小関勝紀および前田正子の3氏は、 社外監査役であります。

連結子会社一覧

会社名	住所	資本金	設立	議決権の 所有割合	事業内容
ニコスター(株)	横浜市栄区	10百万円	昭和59年9月	100%	化粧品の製造・販売
(株)アテニア	横浜市栄区	150百万円	平成元年2月	100%	化粧品・栄養補助食品の販売
(株)ファンケル発芽玄米	長野県東御市	95百万円	平成11年8月	71.6%	発芽米の製造・販売
FANCL ASIA (PTE) LTD	シンガポール	875百万円	平成12年 3 月	100%	化粧品・栄養補助食品等の販売
(株)いいもの王国	東京都渋谷区	196百万円	昭和37年12月	81.6%	健康器具・家庭用雑貨等の販売
(株)ファンケル美健	横浜市栄区	100百万円	平成14年10月	100%	化粧品・栄養補助食品の製造
(株)シャローネ	香川県高松市	267百万円	昭和55年2月	90.0%	化粧品の製造
ニコスタービューテック(株)	横浜市栄区	10百万円	平成20年7月	100%(100%)	化粧品の製造
(株) ノイエス	東京都渋谷区	60百万円	昭和57年10月	100%	エステティックサロンの経営
Fantastic Natural Cosmetics Limited 他1社	香港	7,500千 香港ドル	平成8年3月	40%[60%]	化粧品、栄養補助食品等の輸入販売
Fantastic Natural Cosmetics (China) Limited 他2社	香港	10千 香港ドル	平成11年 1 月	40%[60%]	化粧品、栄養補助食品の輸入販売

※議決権の所有割合の()内は間接所有割合で内数であり、[]内は緊密な者等の所有割合で外数であります。

株式の状況

証券コード	4921(東証1部)
発行可能株式総数	233,838,000株
発行済株式の総数	65,176,600株
株主数	

所有者別株式数の状況



株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月中
期末配当基準日	3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 0120-288-324(フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告(当社ホームページ http://www.fancl.co.jp/)

■ 株主さまからの各種お手続、お問合せにつきましては、下記のとおりとなりますので ご注意ください。

証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買は出来ません。電子化前に名義書換を 失念してお手元に他人名義の株券があ る場合は至急で連絡ください。
	お取引の証券会社になります。 未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の 郵便物送付先・電話お問合せ先・お取

株式会社ファンケル 横浜市中区山下町89-1 〒 231-8528 Tel. 045-226-l200(代表) www.fancl.co.jp 当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。

FANCL





